

# Logitec Type-C対応 Mac用ポータブルBDドライブ

## LBD-PWB6U3CM シリーズ

### セットアップガイド

このたびは、ロジテックのUSB Type-C対応ポータブルブルーレイドライブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。次ページの「取り扱い上のご注意」と併せて事前によくお読みください。

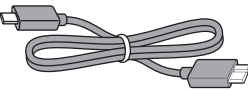
### パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

- ブルーレイドライブ本体



- USB 5Gbps (USB3.2(Gen1)) ケーブル  
・microB-USB Type-C (約55cm) 1本



※製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。  
※お使いのパソコンによっては、USBバスパワー供給が不足する場合があります。  
電力供給が不足する場合は、ACアダプタ(別売り)が必要です。  
別売りACアダプタ「LA-10W5S-10」をご購入ください。

### ハードウェア仕様

インターフェース	USB 5Gbps (USB3.2[Gen1])/USB3.1[Gen1]/USB3.0	
対応メディア	BD/DVD/CD/M-DISC/UHD BD	
環境条件	動作時	温度 10°C ~ 35°C
	保管時	相対湿度 20% ~ 80% (但し、結露なき事)
		温度 -10°C ~ 50°C
イジェクトボタン	あり	
	アクセスLED	あり
設置方向	水平	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	138 x 14 x 133mm (本体のみ、突起部を除く)	
質量	230g (本体のみ)	
ディスクローディング方式	トレイ方式	
AACS / CPRM	対応 ※	

※AACSおよびCPRM技術で保護されたディスクの複製はできません。

### 最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。  
※ 8cm ディスクでも使用可能です。  
※ 記載速度は USB 5Gbps (USB3.2[Gen1]/USB3.1[Gen1]/USB3.0) 接続時のドライブの最大速度です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
BD-R XL 3層 / 4層 ※2	4 倍速	4 倍速
BD-RE XL 3層 ※2	2 倍速	4 倍速
M-DISC (BD) ※3	4 倍速	6 倍速
BD-R DL 2層 / BD-R 1層	6 倍速	6 倍速
BD-R LtH	6 倍速	6 倍速
BD-RE DL 2層 / BD-RE 1層	2 倍速	6 倍速
BD-ROM	-	6 倍速
DVD-RAM ※1 ※2	5 倍速	5 倍速
M-DISC (DVD) ※3	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。  
カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。  
※2 Mac OS でお使用の場合、BD-R XL、BD-RE XL、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。  
※3 M-DISC について  
「M-DISC」は米 Millennia 社が開発した、長期記録保持用メディアです。通常の BD/DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。市販の書き込みソフトウェアでデータを保存して頂くだけで、長期間、読み込み可能なメディアを作成することができます。  
※「M-DISC」は別用途意して頂く必要があります。

### 対応パソコン

Thunderbolt3/4、USB Type-Cポートを持つ、インテルCPUおよびApple Siliconを搭載したMac、Windows/パソコン

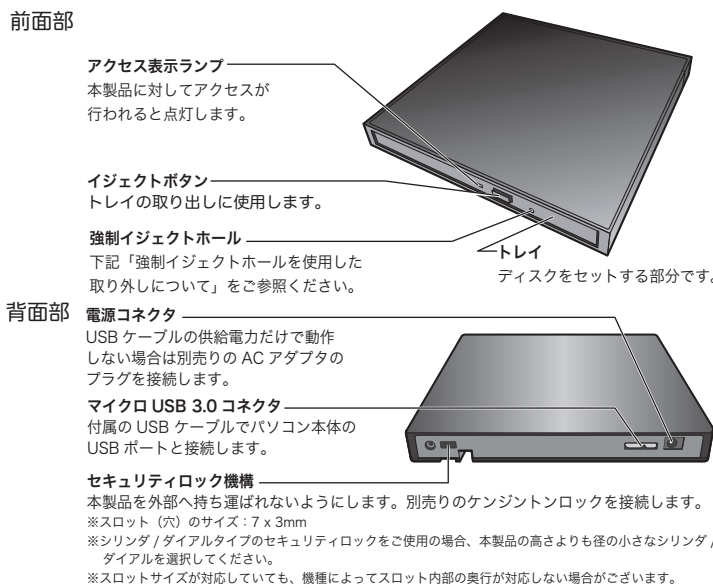
※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

### 対応 OS

macOS Sequoia 15、macOS Sonoma 14、macOS Ventura 13、macOS Monterey 12、macOS Big Sur 11  
Windows 11、10 (64/32bit)

※ 対応 OS はいずれも日本語 OS に限ります。  
接続するだけで外付けBD、DVDドライブとして利用可能です。  
ブルーレイ、DVDムービーの再生や、データの書き込みには別途ソフトウェアが必要です。

### 各部の名称とはたらき



### 本製品の取り扱いについて

#### ■ディスクのセットと取り出し

ディスクをセットするときは本製品が通電した状態でイジェクトボタンを押しトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。

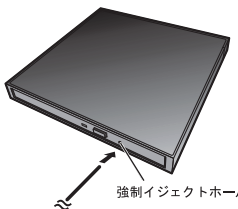


※ 8cm ディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。  
※ ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。)  
macOS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。  
※ ディスクの回転が完全に停止してから、ディスクを取り外してください。  
※ 本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。  
※ その他、ディスクの取り扱い上の注意は裏面の「取り扱い上のご注意」を必ずご確認ください。

#### ■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。

**排出方法**  
本製品からUSBケーブル、ACアダプタ(接続している場合)を取り外し、本製品が通電していないことを確認し、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を押し込みます。  
強く押しとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。  
※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。



#### ■設置時の注意

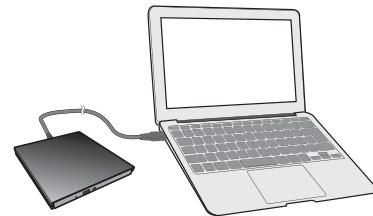
本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。  
※ 本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

#### ■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に本体の天面を持ちたり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

## 手順 1 Mac に接続する

- ① 付属の USB ケーブルで本製品とご使用の Mac を接続します。



※USB-A ポートを持つ Mac は、別途 USB-A ケーブルが必要となります。

- ② 本製品にメディアをセットするとアクセス表示ランプが緑色に点滅しデスクトップにセットしたメディアのアイコンがマウントされます。



### ! ディスクの取り出しについて

ディスクを取り出す際は、マウントされているディスクのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップするか、Finder 上から取り出しを行ってください。



ゴミ箱へドラッグ＆ドロップすることで、ディスクを取り出すことができます。

ゴミ箱へドラッグ＆ドロップすると「ゴミ箱」のアイコンが右上のような「取り出し」アイコンに変わります。

※パソコンに接続されているドライブのイジェクトボタンを押してもディスクを取り出せません。上図のようにゴミ箱へドラッグ＆ドロップしてください。  
※8cm ディスクも同じ方法で取り外しが可能です。  
※Windows 環境では、コンピュータ上でディスクを右クリックして、表示されるメニューから「取り出し」を実行してください。  
※ディスクの回転が安全に停止してからディスクを取り外してください。

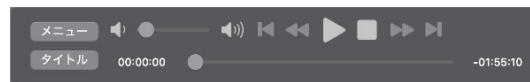
## 手順 2 Mac で使ってみる

あらかじめ本製品を Mac に接続しておきます。

### DVD ムービーを再生する

DVD ムービーを再生する場合には macOS に付属している DVD プレーヤーを使用します。

※DVD プレーヤーの設定で、「ディスクを挿入された時ディスクの再生を開始」になっている場合、ディスクを挿入すると自動的にムービーの再生が開始されます。この設定は DVD プレーヤーの「環境設定」から変更が可能です。



#### <制限事項>

- ・デジタル放送で録画したディスク(AACS/CPRM)の再生は行えません。
- ・DVDレコーダーで録画したディスク(VR)の編集・再生はできません。

### ディスクにデータを書き込む

macOS で空のディスクへのデータ書き込みは Finder から行います。

- ①ディスクをセットし Finder で本製品を開きます。
- ②書き込みを行いたいファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップし、「ディスクを作成」をクリックします。



- ③確認のメッセージが表示されるので、「ディスク名」を入力し、「ディスク作成速度」を選択して、「ディスクを作成」をクリックします。



- ④書き込みが始まり、書き込み中はステータスが表示され、完了するとデスクトップにアイコンが表示されます。



## ! Mac から認識されない時は ...

本製品が Mac から認識されない場合、以下の点をご確認ください。

- 本製品にディスクがセットされているかご確認ください。  
macOS では外付けドライブにメディアがセットされなければデスクトップにアイコンがマウントされません。

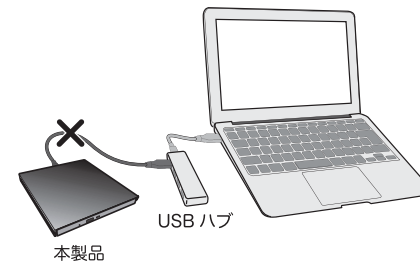
- Finder の設定をご確認ください。  
タスクバーにある「Finder」から「設定」を選択し、「Finder 設定」ウィンドウで「CD、DVD、および iPod」にチェックが入っている事をご確認ください。

この部分にチェックが入っていないと、Mac から認識されていない場合でもデスクトップにメディアのアイコンが表示されません。



- ※macOS Sonoma 14 での動作を参照しています。

- ご使用の Mac の USB ポートに直接接続してください。  
本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。

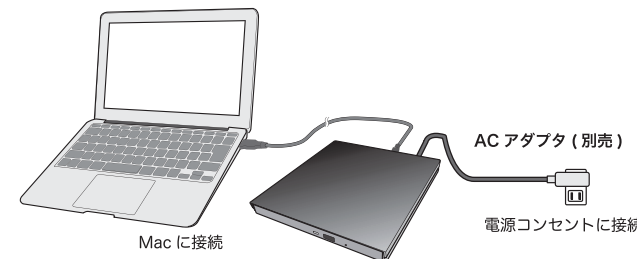


- 接続先の USB ポートを変えてお試しください。

Mac では通常全ての USB ポートでバスパワーで本製品のご使用が可能です。ご使用の Mac の USB 給電能力の経年劣化等がある場合、接続先のポートを変える事で認識される事があります。

## ! AC アダプタ (別売) について

お使いの環境によっては、USB バスパワーによる電力供給が不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。



製品名: 「LA-10W5S-10」

別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。

<https://www.pro.logitec.co.jp>

- ! AC アダプタをご使用の際には、電源コンセントに AC アダプタを接続した後、本製品の電源コネクタへ繋いでください。または、Mac と本製品を USB 接続する前に、AC アダプタを接続してください。
- ・指定の AC アダプタ以外使用しないでください。感電や火災、故障の原因となります。

裏面もお読みください



